

新居関跡でVR（バーチャルリアリティ）体験事業 概要説明

1. 概 要

VR（バーチャルリアリティ）とは仮想現実のことで、コンピュータの作り出す仮想空間を現実のように知覚させることで、体験者は仮想空間で様々な体験を得ることができる。

通常はゴーグル装着による体験が一般的であるが、提案事業ではスマホ・タブレット上で、ドローン空撮画像に画像・動画を連動させることでVRを体験できるものを製作する。

今回の提案により「今後活用していくための基礎部分のVR」を試行的に作成する。

2. 体験手順

- ◆ 関所来館者にQRコードを読み取ってもらうことで、自分のスマホ、タブレットで体験が可能となる。

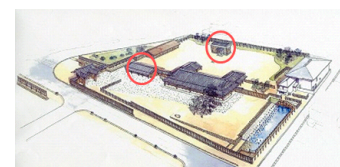
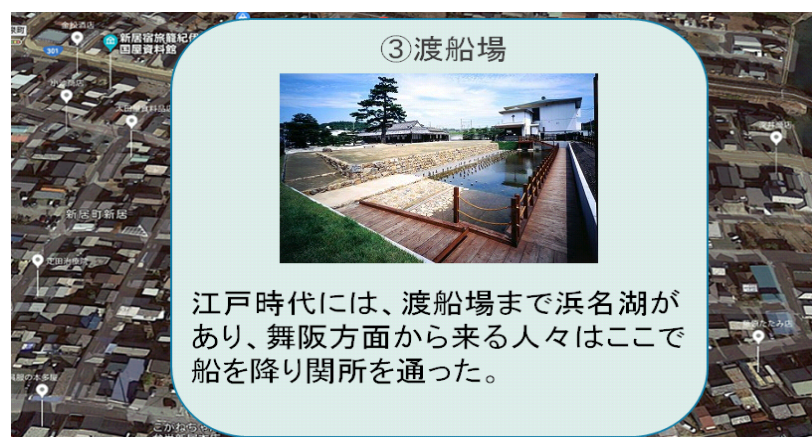


① スマホ・タブレットに空撮画像が現れる

② 埋め込みボタンが4か所設定されている
(3画像、1動画)



③ クリックすると説明が、画像・動画で現れる



3. 今後の展開案

- 今回の空撮画像へCG、動画を追加。
(船会所、土蔵の未整備部分、江戸時代の関所構内敷地など)
→訪れるたびに、変化した展示を楽しんでいただくことが可能に！
- ゴーグルを利用したVRの検討・研究

